

# 有限会社七島農産 取締役専務 七島 和美さん

佐賀県小城市

取材日：H29.11.28



七島農産の契約ほ場にて

主婦の目線で「食べる人のために安全・安心なお米を届けたい。」という思いから、無農薬米・減農薬米を生産している事例を紹介します。

## ◆プロフィール

### 【就農のきっかけ】

平成9年に結婚と同時に就農。

### 【主な活動歴】

- ・佐賀県農政審議会委員（平成22年～現在）
- ・小城市男女共同参画推進員（平成27年～現在）
- ・複式簿記の会

### 【受賞歴】

- ・第11回農林水産省環境保全型農業推進コンクール優秀賞（全国環境保全型農業推進会議会長賞）受賞
- ・第37回毎日新聞記録賞優良賞受賞

### 【その他】

農業女子プロジェクトメンバー  
カチカチ農楽が～る

## ◆安全・安心なお米を多くの人に食べて欲しい

平成9年、結婚と同時に先代である義父から経営移譲を受けて就農し、主に経理や販売業務の担当を続けています。先代から、無農薬・減農薬農法による稲作を受継ぎ、もっと安全・安心な米作りをしたいと思っており、いずれは全て無農薬栽培を行いたいと考えています。

実家も農家のため、農作業や経営の苦労は理解しており、結婚後は少しずつ農地を借受けて30haを超える面積まで拡げてきました。販売に関しては、以前勤務していたガソリンスタンドのオイル販売でトップを取ったことがあり、お客さんと会話をしながら販売することが得意なので、平成28年に直売所を新築しました。

事業拡大には人材の確保が大事ですが、子育て中のお母さんをパートタイムで雇用したいと思って募集しても、応募が無いことが悩みです。安全・安心なお米を多くの方へ届けるには、安心して働ける環境を整えることが必要だと考えています。同じ思いを持つ方と一緒に働くことができたらうれしいです。



# 有限会社七島農産について

## ◆直売所の役割について

販売は、ホームページからインターネットを中心にしていますが、お客さまと会話をしながら販売できるように直売所を新築しました。直売所の2階をフリースペースにしており、学生の就農体験の宿泊所、女性農業者の集会所として活用しています。

当社では、コシヒカリ、さがびより、夢しずく、にこまるという品種のお米を作っており、消費者に自分好みのお米を手軽に試してもらえるように1パック2合のパッケージで販売しています。販売イメージを伝えるため、商品名の文字はプロにお願いしましたが、全体的な包装のパッケージは自ら行っています。結婚式などの場でちょっとした御礼の品として提供できるよう、お客さまの要望に応えるオリジナルパッケージの作成も行っています。

直売所を開設したことで、直接お客さまへ栽培へのこだわりや商品の説明をすることができ、楽しく会話しながら販売することができています。

法人名称：有限会社七島農産  
所在地：佐賀県小城市三日月町久米1243  
電話番号：(0952) 73-2719  
従業員：2名  
経営規模：水田 30ha (契約ほ場合)  
大豆 2ha,小麦 20ha  
HP：<http://www.nanasimanousan.net/>  
e-mail：[info@nanasimanousan.net/](mailto:info@nanasimanousan.net/)  
店頭販売の外、上記HPでインターネット販売  
その他：農産物検査員 3名

## ◆農産物検査員として

当社は、3名の農産物検査員で、1袋からお米の検査を行っています。他の業者では、お米の買入れを伴う農産物検査をしているところが多い中、当社では「生産者が自信を持って佐賀のブランド米を販売できる手助けになれば。」という思いから、農産物検査だけの利用を受入れています。

## ◆「カチカチ農楽が〜る」・「農業女子PJ」の活動

平成28年11月22日、佐賀県の女性農業者で「カチカチ農楽が〜る」を結成し、先日1周年を迎えることができました。集会を開くときは、当店の直売所の2階で行っています。活動内容は、佐賀県内のイベントやマルシェなどに参加して、各メンバーの生産する農産物や6次加工品などを販売しています。メンバーの多くが6次加工に取り組んでおり、農産物の加工に関する情報交換や悩み相談などを楽しく活動しています。グループで活動することで、もっと佐賀県の農業を盛上げていけるように頑張ります。

また、メンバーの多くと共に情報収集とネットワークを拡げるため、農林水産省の「農業女子プロジェクト」に参加しています。



4種類の米 (各300g) 詰合せ「食べ比べセット」

### これからの女性農業者へのメッセージ

農業はグローバル化の時代を迎えています。視野を広く持って、お互い農業を楽しみましょう。農業は、何があっても無くならない職業の1つです。前向きに取り組んで行けば、“道”は開けてきます。

農業が良くなる仕組みづくりのためのネットワークを作りたいです！



### 今後の目標

夜食などで手軽に冷凍おにぎりを試作しており、佐賀県農業大学校から指導を受けながら、試行錯誤をしながら開発しています。現在は委託加工している玄米コーヒーの加工を将来的には自社で行い、玄米コーヒーや自社の米、麦、大豆を使った食事を提供できるようカフェを作りたいと思っています。加工設備や飲食店の場所、資金の確保に悩んでいます。実現できるよう頑張ります。